# 全沖縄アマチュアキックボクシングトーナメント 2024
# ルールブック

（2024 年 9 月 10 日改訂）

主催:沖縄県キックボクシング連盟

第 1 条
原則としてプロ経験のない者が参加できる。
過去にプロ経験者の場合、相応の相手がいれば参加可能とする。

第 2 条 【使用用具】
選手自身でマウスピース、ファールカップ（女子はアブスメントガード）、膝パット、すねパット(全クラスにおいてレガースまたは布製のすねパットの使用を認める)、ポケットのないハーフパンツ、上着を用意し、ヘッドギアと主催者規定のグローブを必ず着用して試合するものとする。
以上のどれかを欠いた場合は減点対象となる。
また持参のヘッドギアを使用する場合、必ず主催者側のチェックを受け、許可をもらう。
グローブの重さについてはジュニア・レディース 8～12 オンス、一般(50kg 以上の中学生含む)16 オンスを基本とする。

第 3 条【試合進行役割】
1項　試合進行のため以下の役割と人数を定める。
a)レフェリー　　1名
b)ジャッジ　　3名
c)タイムキーパー　1名
d)公式記録員　　1名
e)リングドクター　1名以上
但し、タイムキーパー・記録員については兼務することができる。

第 4 条【試合形式】
試合形式は以下の通りとする。( )はインターバルの時間を示す
◆一般ワンマッチ　C クラス 1 分半 2 ラウンド(30 秒)、AB クラス 2 分 2 ラウンド（60 秒）
◆ジュニアとレディース C クラス　1 分 2R(30 秒)、AB クラス 1 分半 2R (30 秒)
◆トーナメント　予選 2 分1R、決勝 2 分2R（60 秒）
ドローの場合、2 分の延長戦をマスト判定で行います。
※全試合においてひじ、顔面へのひざなしの通常キックボクシングルールとする
※首相撲は 3 秒以内。首相撲からのボディへのひざは認められる。
※蹴り足を掴んでの一発の攻撃は認められる。（ワンキャッチ・ワンアタック）
※セコンドは全クラスにおいて 3 人とする。

第 5 条【計量】
当日計量を行う。全クラス、体重オーバーで減点対象となる。（着衣時 500g までの体重オーバーは許容とする）

第 6 条【判定基準】 全てのクラスにおいて
①ダウン（10-8）
②ダメージ
③有効打
④積極性
⑤主導権

※ 判定勝ち
　ジャッジ 2 名以上の支持で勝者となる。（2-0 以上）

※KO 勝ち
カウント 5 で立ち上がらない場合
1 ラウンド中に 2 回のダウン

※TKO 勝ち
ドクター、レフリーによるストップ、セコンドによるタオル投入

【ダウンの定義】
①足の裏がリングに付かず倒れている状態、またはグローブがリングに付いた状態。
②立ち上がりはしたものの、寄りかからないと立っていられない状態。
③連続で攻撃され、立ってはいるがディフェンス出来ない状態。
④ダウンを取った場合、速やかにニュートラルコーナーで待機すること。
ニュートラルコーナーに着いた時点からコールを開始し、従わない場合はコールされない。
⑤選手がラウンド間際にダウンした場合、最終ラウンドを含めてゴングに救われることはなく、
レフェリーカウントが終了後、ゴングを鳴らす。

【主な反則行為】
　①投げ技
　②関節技
　③さばおり
　④転倒した相手への攻撃
　⑤ロープを掴む行為
　⑥下腹部を狙った攻撃
　⑦相手の脚を取った状態で 2 歩以上の移動
　⑧相手の攻撃を避けるため自ら転倒する行為
　⑨遅延行為
　⑩暴言や悪態
　⑪レフェリーの指示に従わないこと
　⑫肘打ち
　⑬顔面への膝蹴り